

「日本経済再生に向けた緊急経済対策」進捗管理シート(経済産業省)

対策の柱立て(大区分)	Ⅱ. 成長による富の創出	担当部局	製造産業局
対策の柱立て(中区分)	1. 民間投資の喚起による成長力強化		
対策の柱立て(小区分①)	(2) 研究開発、イノベーション推進	担当課	宇宙産業室
対策の柱立て(小区分②)	① 研究開発プロジェクトの推進		
対策における施策の名称	その他		
(事業名)	太陽光発電無線送電技術の研究開発	新規/既存	■新規 □既存
平成24年度補正予算額	10.0億円	一般会計/特別会計 (特会の場合には名称も記載)	一般会計
事業の内容 (予算については、 予算の使途及び 予算を交付等する対象者 を明記)	複数のマイクロ波送電用アンテナパネル間の位相同期を行い、パイロット信号の到来方向にマイクロ波ビームを指向制御するレトロディレクティブ技術を活用し、マイクロ波ビームを受電アンテナに向けて高効率かつ高精度に指向制御する技術の確立を目指す。また、これらの研究開発成果を活用し、実際に屋外でマイクロ波電力電送試験を実施する。当該技術は、宇宙太陽光発電システムの中核となるとともに、非接触・高効率での給電を可能とするものであり、電気自動車を始め幅広い分野での活用が見込まれる。 交付先は民間団体等を想定。		
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> 交付金 <input type="checkbox"/> 貸付金 <input type="checkbox"/> その他()		
アウトプット指標(進捗指標)	(アウトプット指標による目標) ○25年3月時点で契約額が予算総額の100%(1件) ○総事業費:10.0億円		
アウトカム指標(効果指標)	(アウトカム指標による目標) ○マイクロ波による無線送電技術(宇宙太陽光発電システムに不可欠、電気自動車でも活用)の確立に向け、位相同期技術/システム開発を実施。 →指標:事業の進捗状況(平成25年度6月末までに2つの地上試験装置の製造に着手することを目標)		
事業の進捗状況 予算の執行状況 (進捗実績、 今後のスケジュール)	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;">国</div> <div style="text-align: center;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 10px;">民間企業等</div> </div> <p style="margin-left: 150px;"> 公募開始:平成25年2月27日 採択決定:平成25年3月25日 交付決定:平成25年3月29日 </p>		
執行早期化のために 講じている工夫			
事業に関するURL (事業実施場所、補助先等)			